

2015年3月期 通期 決算説明会資料



2015年6月3日
株式会社昭文社
証券コード:9475

資料の内容

- | | | |
|---|--------------------|--------|
| 1 | 2015年3月期 通期 連結決算概要 | P3-11 |
| 2 | 2016年3月期 通期 業績の見通し | P12-15 |
| 3 | 参考資料 | P16-18 |

【本資料の記載数値・内容について】
百万円未満は切り捨てております。
%表示は小数第1位未満を四捨五入しております。

【本資料の内容についてのお問い合わせ先】
株式会社昭文社 取締役 経営管理本部長 大野真哉
電話 03(3556)8171

資料の内容

1 2015年3月期 通期 連結決算概要

2 2016年3月期 通期 業績の見通し

3 参考資料

2015年3月期 通期 連結決算概要

電子売上の減少および市販出版物における想定を超える返品の影響を受け、売上高は10.6%の減収。営業・経常・当期純利益のいずれも赤字

単位:百万円

	2014年3月期 通期実績	2015年3月期 通期実績	増減額	増減率	2015年3月期 通期予想	達成率
売上高	13,870	12,395	-1,475	-10.6%	13,950	88.9%
営業利益（営業損失）	659	-934	-1,593	-	160	-
（売上高比、以下同）	4.8%	-7.5%			1.1%	
経常利益（経常損失）	699	-887	-1,586	-	200	-
	5.0%	-7.2%			1.4%	
当期純利益（当期純損失）	433	-7,042	-7,475	-	200	-
	3.1%	-56.8%			1.4%	
1株当たり当期純利益（円） （1株当たり当期純損失）	26.07	-423.51	-449.58	-	12.03	-

※上記予想は2014年10月30日発表

2015年3月期 通期 分類別売上高(前期比較)

電子売上の減少は、成熟化しつつあるPND(簡易型カーナビゲーション)市場での売上の伸び悩みが主な要因。広告収入では、『ことりっぷ』ブランドを活用した売上を当期も獲得

単位:百万円

	2014年3月期通期		2015年3月期通期		増減額	増減率
	実績	構成比	実績	構成比		
電子売上	4,924	35.5%	4,363	35.2%	-561	-11.4%
手数料収入	33	0.3%	30	0.2%	-3	-9.5%
市販出版物合計	7,363	53.1%	6,472	52.2%	-890	-12.1%
地図	3,165	22.8%	2,318	18.7%	-847	-26.8%
雑誌	3,045	22.0%	2,949	23.8%	-96	-3.2%
ガイドブック	1,121	8.1%	1,173	9.5%	51	4.6%
実用書	29	0.2%	31	0.2%	2	7.1%
特別注成品	795	5.7%	668	5.4%	-127	-16.1%
広告収入	753	5.4%	860	7.0%	107	14.3%
合計	13,870	100.0%	12,395	100.0%	-1,475	-10.6%

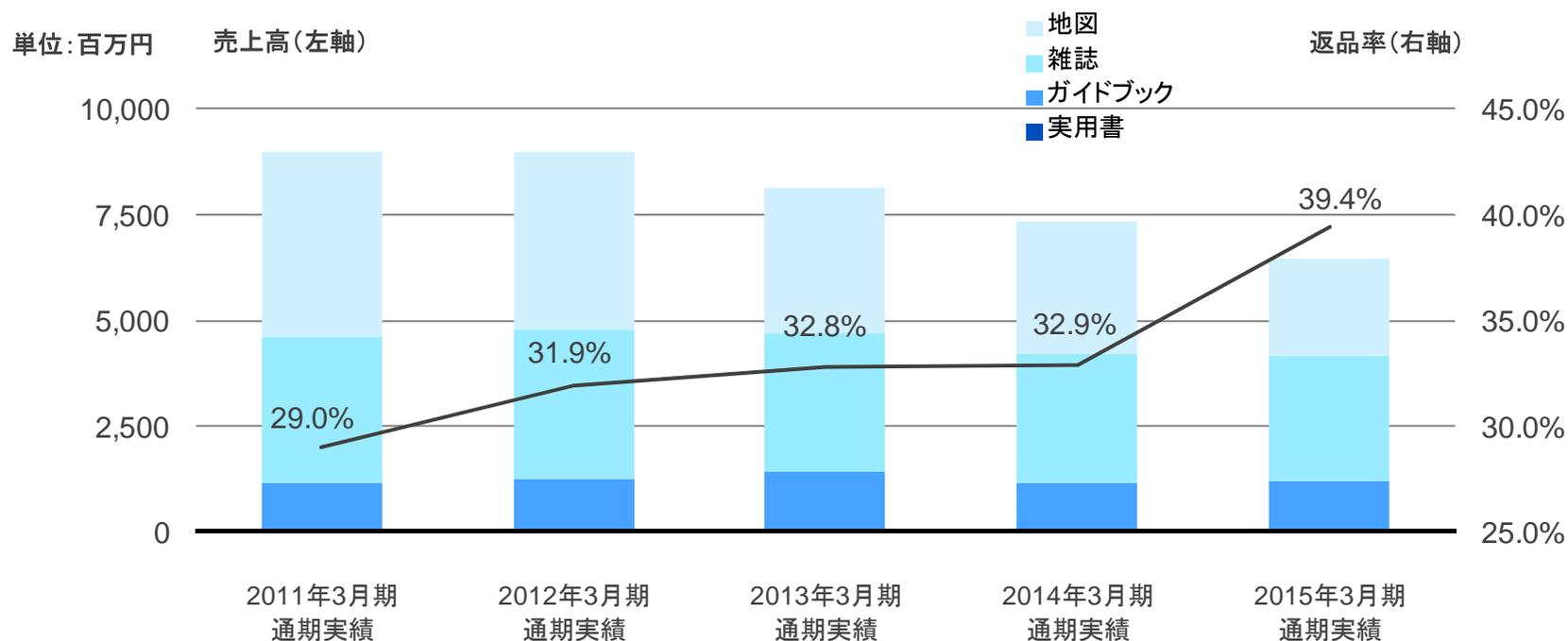
2015年3月期 通期 ハイライト

- 電子売上では、成長分野であったPND市場での売上が急速に減少
- 市販出版物では、観光最適シーズンの天候不順が雑誌・地図の売上げに悪影響。改訂版商品の出版による旧年版の返品増加も苦戦の一因
- 販管費は、インバウンド事業¹の先行投資や同事業を推進させるための販売促進費、業務委託費、研究開発費等が増加し、減収の局面でありながらも大幅に増加
- 当社グループを取り巻く事業環境の急激な変化を受けて、固定資産およびのれんの回収可能性を検討した結果、減損損失58億68百万円を特別損失に計上
 - ▶減損損失を計上した主な固定資産の内訳および金額
 - ・データベース 33億78百万円
 - ・土地 19億27百万円
 - ・ソフトウェア 4億12百万円
- 繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、その全額を取り崩すこととし、法人税等調整額2億15百万円を計上
- 配当金は前期と同様に、普通株式1株につき20円の予定

¹ 当社が今後の重要な成長事業の一つとして位置付ける、海外から日本を訪れる観光客への情報提供サービスをもとに広告収入等を獲得する事業

2015年3月期 通期 市販出版物売上高・返品率の推移

一部の地図商品の改訂版出版の早期化によって返品時期が前倒しとなったことや、雑誌の改訂版出版に伴う旧年版商品の返品が増加したことなどで、返品率は40%近くまで上昇



単位：百万円

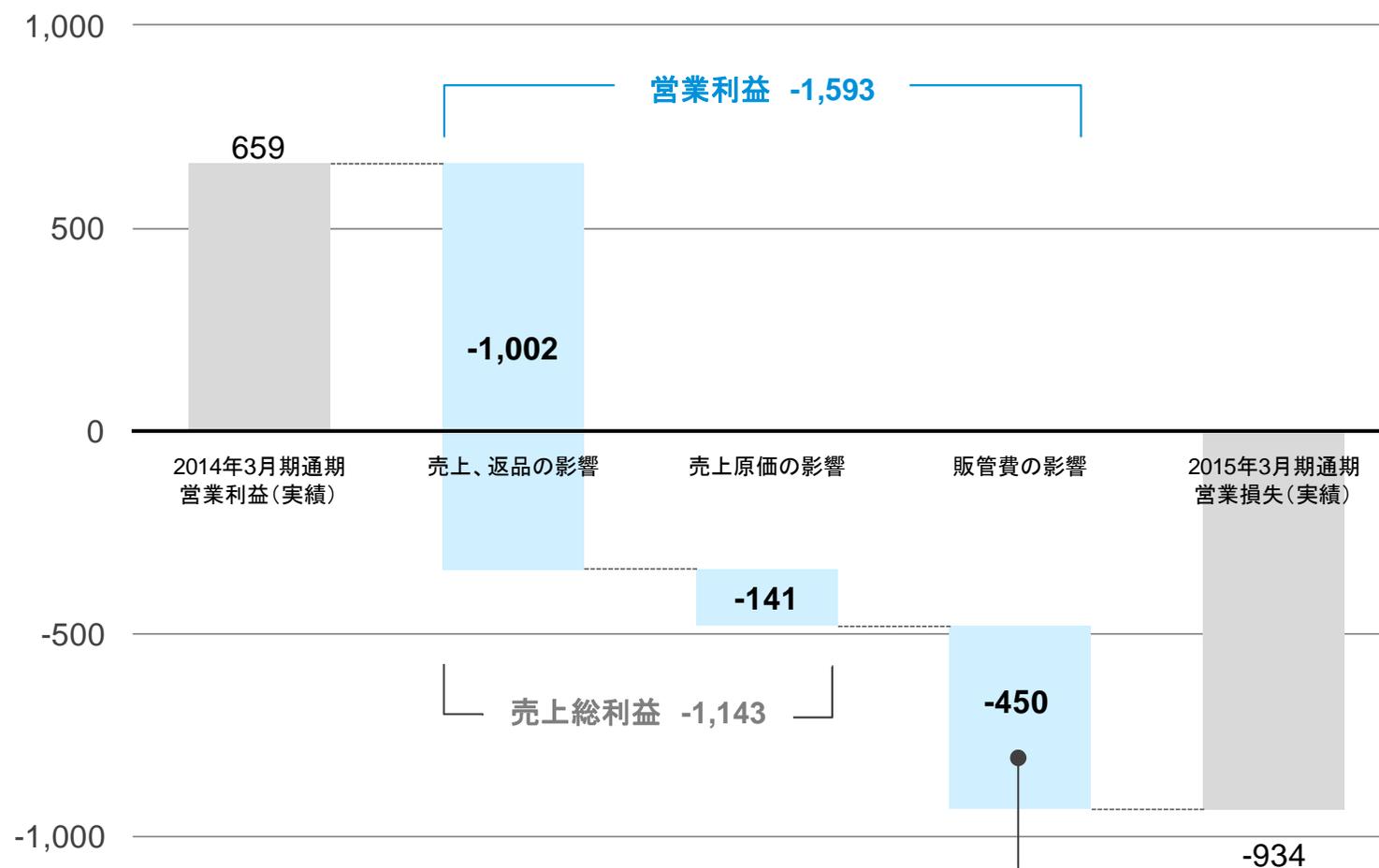
市販出版物売上高合計	8,983	8,983	8,158	7,363	6,472
地図	4,375	4,180	3,470	3,165	2,318
雑誌	3,437	3,554	3,238	3,045	2,949
ガイドブック	1,125	1,219	1,432	1,121	1,173
実用書	43	29	16	29	31
市販出版物返品率	29.0%	31.9%	32.8%	32.9%	39.4%

2015年3月期 通期 営業損益の増減分析(前期比較)

売上減少および返品増加が響き、大幅な減益。コスト面ではカーナビ関連のメンテナンスコスト増加や国内旅行ガイドブックの新創刊による原価増が影響

■ 改善要因
■ 減益要因

単位: 百万円



販管費は、インバウンド事業関連の先行投資の影響大

2015年3月期 通期 販管費・設備投資額・償却費の状況

販管費の増加は、総じてインバウンド事業を推し進めるための費用の計上に伴うもの。設備投資においても、同事業強化のためのシステム投資を実施

単位:百万円

	2014年3月期 通期実績	2015年3月期 通期実績	増減額	増減率
売上高	13,870	12,395	-1,475	-10.6%
販管費合計	3,776	4,226	450	11.9%
販売促進費	102	131	28	27.9%
広告宣伝費	222	307	84	37.8%
従業員給与・賞与	1,418	1,494	75	5.3%
賞与引当金繰入額	171	180	9	5.4%
減価償却費	127	113	-14	-11.2%
研究開発費	149	195	46	30.8%
その他	1,583	1,804	221	14.0%
設備投資額合計	414	570	156	37.8%
有形固定資産	55	72	17	30.8%
無形固定資産	358	498	139	38.9%
償却費合計	1,277	1,218	-58	-4.6%
有形固定資産	211	197	-13	-6.6%
無形固定資産	1,065	1,021	-44	-4.2%

2015年3月期 通期 連結貸借対照表

多額の減損処理の実施によって、固定資産の計上額および構成比は大幅に減少

単位:百万円

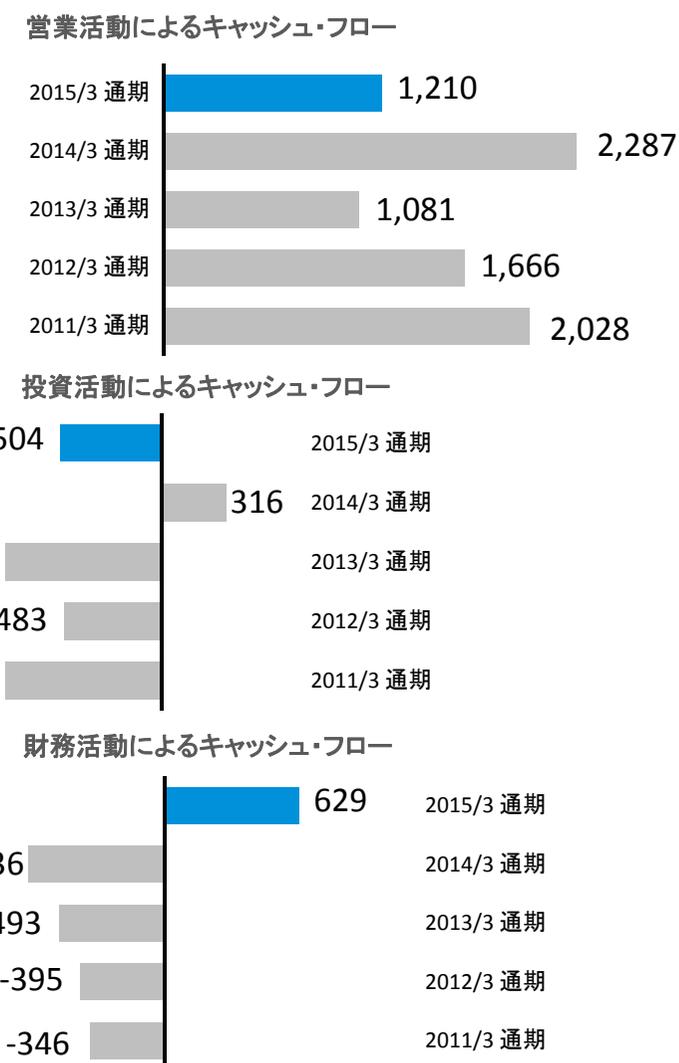
	2014年3月期 3月末		2015年3月期 3月末		増減額	増減主要因
	実績	構成比	実績	構成比		
資産合計	33,992	100.0%	28,328	100.0%	-5,664	
流動資産	16,701	49.1%	17,480	61.7%	778	新株予約権付社債の発行による 資金調達
たな卸資産	1,820	5.4%	1,933	6.8%	113	
固定資産	17,290	50.9%	10,847	38.3%	-6,442	減損処理の実施に伴うデータベース・ 土地の減少
データベース	3,905	11.5%	0	0.0%	-3,905	
負債合計	4,987	14.7%	6,350	22.4%	1,362	
流動負債	3,615	72.5%	3,882	61.1%	267	支払手形及び買掛金の増加
固定負債	1,372	27.5%	2,467	38.9%	1,094	新株予約権付社債の発行
純資産合計	29,004	85.3%	21,978	77.6%	-7,026	(自己資本比率 7.7Pt減)
株主資本	28,401	97.9%	21,087	95.9%	-7,313	当期純損失の計上による利益剰余金の 減少
その他の包括利益 累計額	603	2.1%	890	4.1%	287	その他有価証券評価差額金の増加
負債・純資産合計	33,992	100.0%	28,328	100.0%	-5,664	

2015年3月期 通期 連結キャッシュ・フロー計算書

営業キャッシュ・フローは収益性の低下を反映

	2014年 3月期 通期実績	2015年 3月期 通期実績	増減額	増減主要因
営業活動による キャッシュ・フロー	2,287	1,210	-1,077	税金等調整前当期純損失の減少 -7,499 減損損失の計上 +5,868 売上債権の減少額の増加 +646
投資活動による キャッシュ・フロー	316	-504	-820	定期預金の払戻による収入の増加 +500 定期預金の預入による支出の増加 -600 投資有価証券の売却による収入の減少 -564 無形固定資産の取得による支出の増加 -111
財務活動による キャッシュ・フロー	-636	629	1,266	社債発行による収入の増加 +991 短期借入金の純減額の減少 +174
現金及び 現金同等物の 増減額(－は減少)	1,967	1,335	-631	
現金及び 現金同等物の 当期末残高	10,446	11,782	1,335	

キャッシュ・フロー 過去5年間推移 単位:百万円



資料の内容

1 2015年3月期 通期 連結決算概要

2 2016年3月期 通期 業績の見通し

3 参考資料

2016年3月期 通期 業績の見通し(前期比較)

売上面は、既存事業の立て直しと新規事業の積極的な展開で4期ぶりの増収確保が目標。当期の減損処理実施の影響で、無形資産の償却費の負担は著しく減少する予定

単位：百万円

	2015年3月期 通期実績	2016年3月期 通期予想	増減額	増減率
売上高	12,395	13,890	1,494	12.1%
営業利益（営業損失） （売上高比、以下同）	-934 -7.5%	500 3.6%	1,434	-
経常利益（経常損失）	-887 -7.2%	540 3.9%	1,427	-
当期純利益（当期純損失）	-7,042 -56.8%	500 3.6%	7,542	-
1株当たり当期純利益（円） （1株当たり当期純損失）	-423.51	30.07	453.58	-
設備投資額合計	570	820	249	43.7%
有形固定資産	72	100	27	37.6%
無形固定資産	498	720	221	44.6%
償却費合計	1,218	400	-818	-67.2%
有形固定資産	197	195	-2	-1.4%
無形固定資産	1,021	205	-816	-79.9%
研究開発費	195	60	-135	-69.3%

2016年3月期 通期 分類別売上高の見通し(前期比較)

現状の戦略・進捗状況をもとに、インバウンド事業の売上を電子売上および手数料収入に計上。市販出版物は返品抑制施策の実施によって増収の見込み

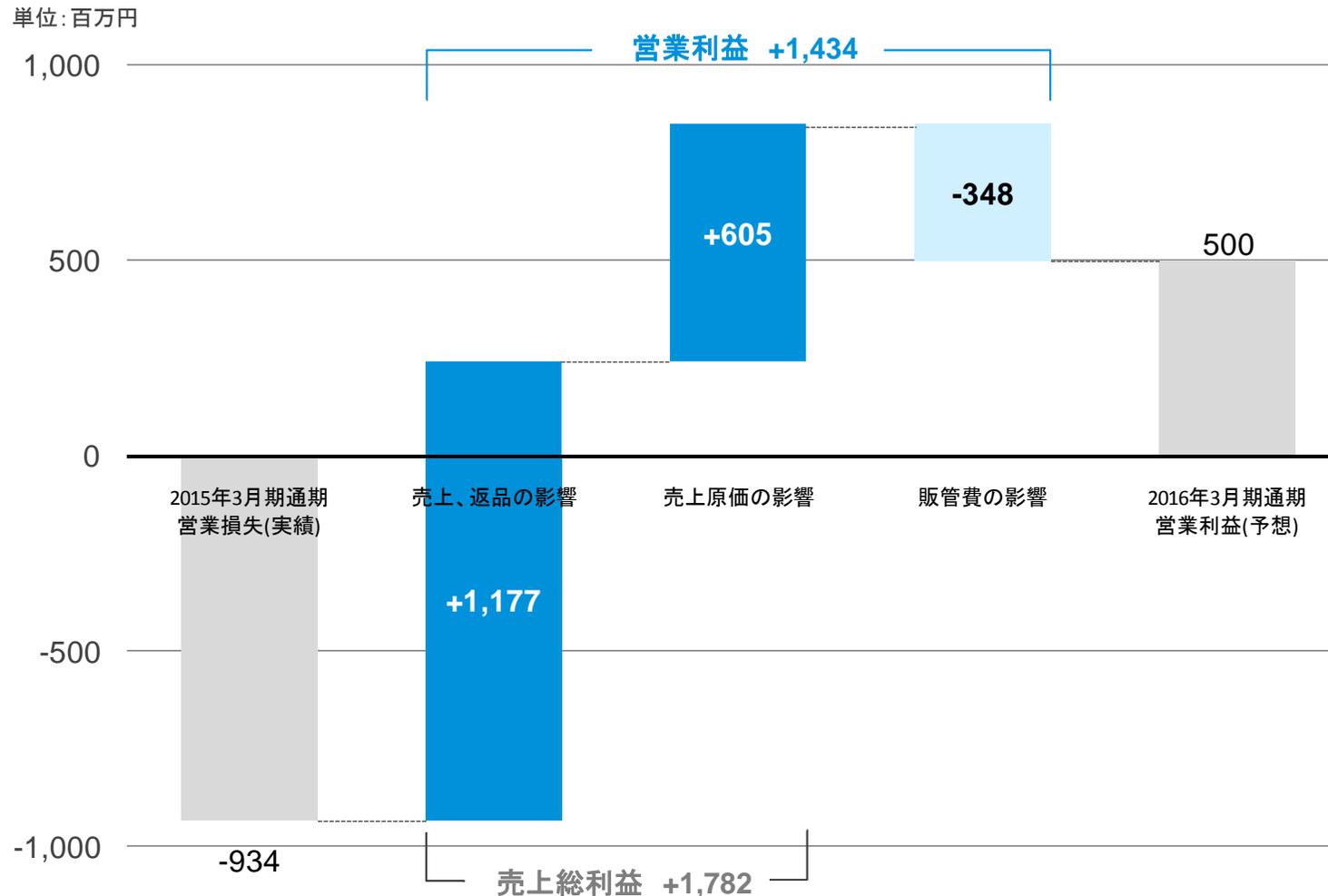
単位:百万円

	2015年3月期通期		2016年3月期通期		増減額	増減率
	実績	構成比	予想	構成比		
電子売上	4,363	35.2%	4,380	31.5%	16	0.4%
手数料収入	30	0.2%	130	1.0%	99	323.2%
市販出版物合計	6,472	52.2%	7,710	55.5%	1,237	19.1%
地図	2,318	18.7%	2,990	21.5%	671	29.0%
雑誌	2,949	23.8%	3,520	25.3%	570	19.4%
ガイドブック	1,173	9.5%	1,150	8.3%	-23	-2.0%
実用書	31	0.2%	50	0.4%	18	56.9%
特別注文品	668	5.4%	820	5.9%	151	22.7%
広告収入	860	7.0%	850	6.1%	-10	-1.2%
合計	12,395	100.0%	13,890	100.0%	1,494	12.1%

2016年3月期 通期 営業損益の増減分析(前期比較)

売上の増加、償却費負担の軽減などの要因で、営業利益は黒字回復の見通し。販管費は新規事業関連の費用などがあり、さらに増加する予定

■ 改善要因
■ 減益要因



資料の内容

1 2015年3月期 通期 連結決算概要

2 2016年3月期 通期 業績の見通し

3 参考資料

当社グループ概要

当社グループは当社、連結子会社3社および持分法非適用関連会社1社の計5社で構成
(2015年3月31日現在)

当社	社名	株式会社昭文社		
	創業	1960年5月		
	設立	1964年6月		
	社員数	382人(2015年3月31日現在)		
	上場市場	東京証券取引所 市場第一部		
	本社所在地	東京都千代田区麴町三丁目1番地		
	事業内容	当社グループは、独自開発による地図データ・ガイドデータを中核とし、それを活用した地図・雑誌・ガイドブックの企画・制作及び出版販売や、デジタルデータベースの企画・制作・販売及びそれらを活用したサービスの提供等「地図・旅行情報提供事業」を展開しております。		
連結子会社	社名	キャンバスマップル株式会社	株式会社マップル・オン	株式会社昭文社デジタルソリューション
	出資比率	100%	100%	100%
	事業内容	カーナビゲーション用 地図ソフトウェアの 開発・企画制作・販売	モバイル(携帯・スマートフォン)向け アプリケーションソフトの 企画開発・販売及びWeb広告事業	マッピング事業及び システムソリューション事業

2015年3月期 グループ主要トピックス

発表日	トピックス
2014年 4月23日	『セブン旅マップPowered by MAPPLE』セブン-イレブン設置のマルチコピー機から観光マップを出力できるサービス提供開始
5月12日	日々の暮らしと旅をつないでライフスタイルを新提案する季刊誌『ことりっぷマガジン』創刊
6月20日	クルマなしでニッポンを旅する人のガイドブック『tabitte(タビッテ)』シリーズ創刊 全国20エリア一斉発売
9月17日	女性向けガイドブック『ことりっぷ』シリーズ、累計発行部数1000万部突破
11月4日	訪日外国人観光客向け無料観光アプリ『DiGJAPAN!』5言語(英語、中国語[簡体字、繁体字]、韓国語、タイ語)対応でリリース開始
2015年 2月4日	訪日外国人観光客向け無料観光アプリ『DiGJAPAN!』アップデート 人気の京都・大阪エリア拡充&クーポン機能搭載
2月16日	富岡製糸場など人気の世界遺産を完全収録した地図ガイド本『日本の世界遺産めぐり』発売
2月19日	Jリーグの人気クラブ・浦和レッズの応援ガイドブック『まっふるマガジン 浦和レッズ』発売
3月6日	北陸新幹線沿線の旅と新幹線そのものの魅力をご紹介するガイドブック『まっふるマガジン 北陸新幹線で行こう!』発売



『ことりっぷマガジン』
(写真は本年2月発売の第四弾)



『tabitte(タビッテ)』



『DiG JAPAN!』アプリ



『日本の世界遺産めぐり』



注意事項

本資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは発表日現在において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、多様な要因によって、これらの業績見通しと大きく異なる結果になりうることをご承知おき願います。

これらの業績見通しに全面的に依拠して、投資判断を行うことは控えられますようお願いいたします。